

農業で働くみんなと地域を幸せに

【類型】 水稲(飼料用米、WCS含む) + カンショ + ブロッコリー等

【組織名】株式会社ながおか
(平成30年2月設立)

【所在】高知県南国市

【農業地域類型】都市的地域

【構成戸数・人数】58戸(57人及びJA)

【経営規模(令和5年度実績見込み)】

水稲(主食用米)	0.7ha	水稲(飼料用米)	15.0ha
水稲(WCS)	0.9ha	ブロッコリー	5.2ha
カンショ	1.6ha	オクラ	0.1ha



株主総会

設立の経緯

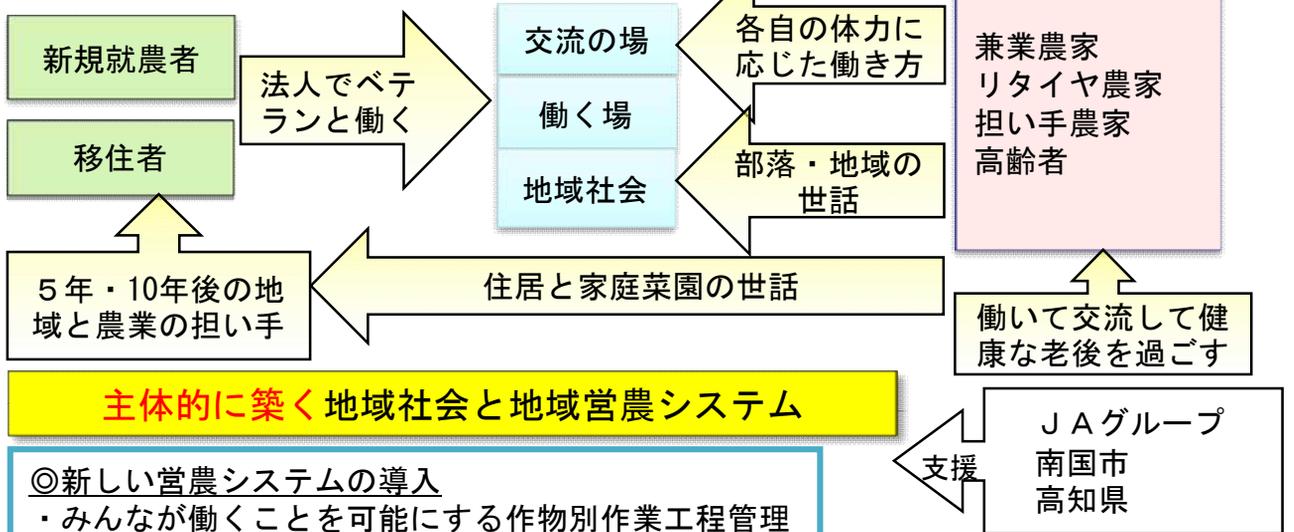
- 長岡地域の農業の担い手が激減しており、地域農業の衰退の恐れがあるとの危機感から有志が中心となって平成29年に営農意向調査を行った。
- 各集落で座談会を開催し、将来の地域農業について話し合った。
- 優良農地の有効利用と就農希望者等の担い手の確保・育成に向けて、平成30年2月に地域の農家等で集落営農法人を設立し、水稲・露地野菜等の経営により、地域の方々の働く場と雇用を生み出し、地域農業の維持発展を図っていくこととなった。

取組の特徴・効果

- 農地中間管理機構等を通じて法人に農地集積を行い、効率的・安定的に集落の農地を守る担い手として動き始めている。
- 有利な補助事業を活用して農業機械を整備し、低コスト・省力化による経営安定を目指している。
- 夏期はオクラやカンショ、冬期は水稲栽培後の農地を活用してブロッコリー等を栽培し、若者や地域での雇用を担える経営を目指している。

【具体的な取組内容】 * 将来構想(法人設立時)

長岡地域の集落営農の目指すもの…交流の場、共に働く場



主体的に築く地域社会と地域営農システム

◎新しい営農システムの導入

- ・みんなが働くことを可能にする作物別作業工程管理
- ・高レベルの機械化やシステム化
- ・生産履歴システム、ほ場管理システム



露地野菜の先進地視察(大月町)



水稻後作のブロッコリー



機械を使ったカンショの収穫作業

【主な機械・施設】

機械名	能力等
トラクター	25PS、57PS
畝立成形機、施肥機	トラクターのアタッチメント
コンバイン	4条刈り
乗用管理機	500リットル(薬剤タンク容量)
機械移植機	ブロッコリー用、2条植え半自動移植機
カンショ用機械	畦立機(2畦)、半自動移植機、つる刈機、収穫機(16PS)

【課題・今後の取組】

- 水稻と露地野菜の低コスト・省力化や栽培技術の向上等により、収益を確保し、若者を雇用できる安定した経営を目指す。
- 移住者や新規就農希望者を地域で受け入れられる体制を構築する。